

安全確保公害防止 ストップ the 不正改造

不正改造車排除運動実施中

新潟陸運支局

運輸省では不正改造車の追放をめざして6月1日から1ヵ月間「不正改造車を排除する運動」を実施します。

窓ガラスへの着色フィルム貼付、クリアレンズによる違法灯火、マフラー・触媒装置の取外しは、事故やトラブルの原因となるだけでなく、大気汚染や騒音等の環境破壊につながります。

また、8ナンバー車で本来必要な設備を取り外して使用することも違反になります。

これらクルマの不正改造は絶対に止めてください。

なお、不正改造車を見かけましたら、当支局までお知らせください。

【不正改造車の通報・クルマに関するお問い合わせは下記まで】

新潟陸運支局 整備課または検査部門 (☎285-3125)

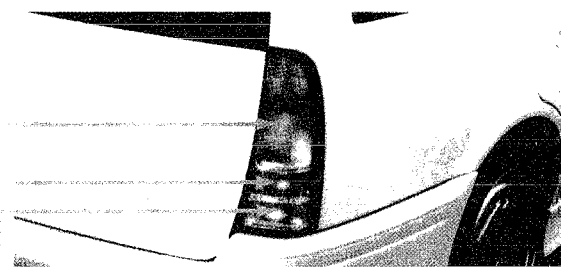
長岡自動車検査登録事務所 検査部門 (☎0258-22-1131)

《お願い》不正改造車の通報にあたっては、車のナンバー、車種、不良箇所、ボディの色をお知らせください。

しない させない クルマの不正改造!

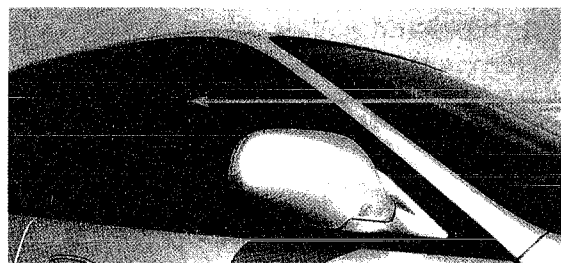
クルマを不正に改造することは、とても危険な行為です。地球の環境にも悪影響を与えます。クルマを不正改造することは絶対にやめましょう。

《乗用車の不正改造例》



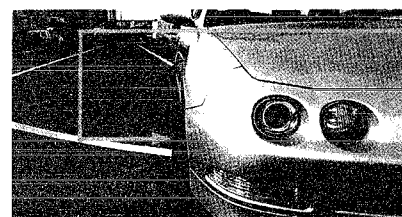
灯火類の灯光の色等

制動灯、方向指示器等は、それぞれ灯光の色が定められており、その他の色を使用することにより、事故を誘発する恐れがあります。
(基準:制動灯→赤色、方向指示器→橙色、尾灯→赤色、車幅灯→白色、淡黄色または橙色、後退灯→白色、後部反射器→赤色。その他取り付け位置、明るさ等についても規定されています。)

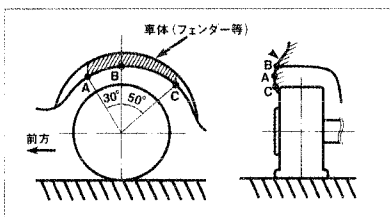


運転者席および助手席の窓ガラスへの着色フィルムの貼り付け

運転者席および助手席の窓ガラスに濃い色の着色フィルムを貼ると、夜間などに周囲の状況を確認しにくくなるなど大変危険です。
(基準:着色フィルムを貼り付けた状態での可視光線透過率70%未満のものは不可。)



タイヤおよびホイールの車体(フェンダー)外へのはみ出し適切なタイヤやホイールを使用しなければ、車体やブレーキ機構などと干渉したり、車体から突出して歩行者等に危害をおよぼす恐れがあるなど大変危険です。
(基準:図示の範囲において、タイヤ等の回転部分が車体から突出しないこと。)



白根地区消防事務組合 白根衛生センター組合 を統合!

6月1日から

白根地域広域

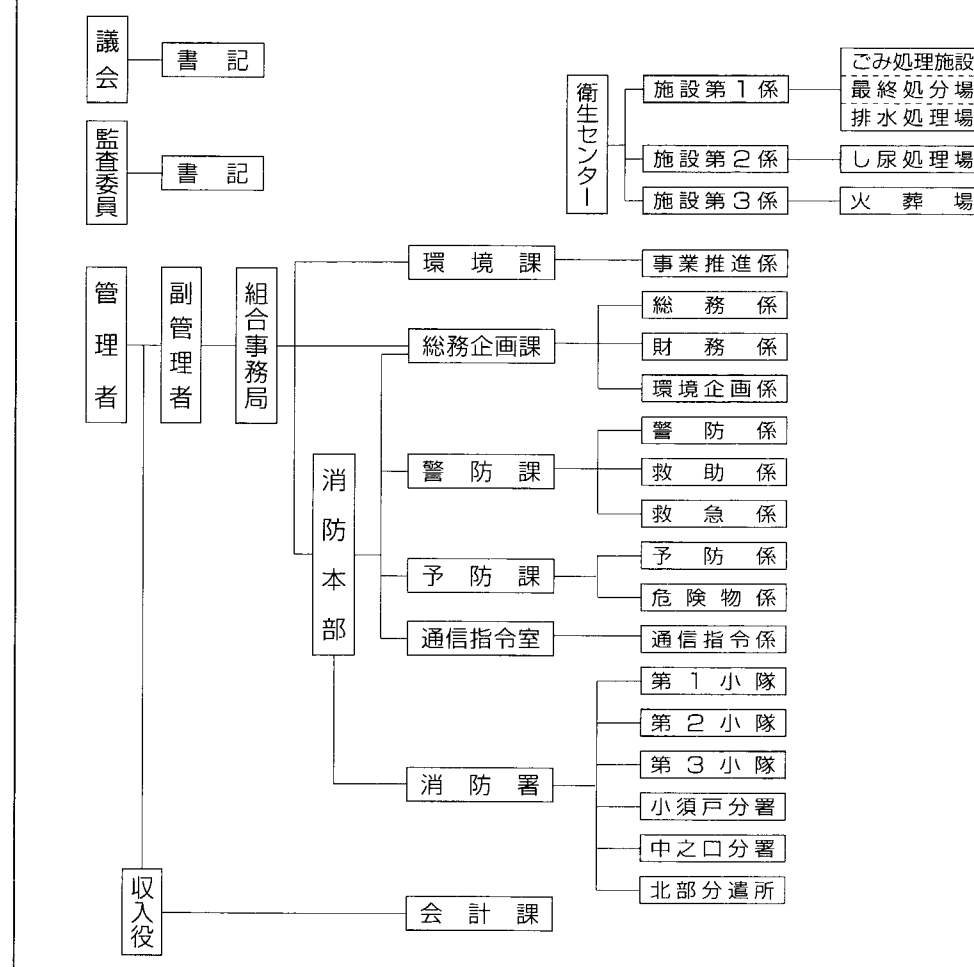
事務組合に

消防行政と衛生行政の組織体制の強化と効率的な行政運営を図るために白根地区消防事務組合と白根衛生センター組合を統合し、「白根地域広域事務組合」としてスタートしました。

新組合の事務所は、白根地域消防本部庁舎内に置かれ、消防と衛生センター及び火葬場の総務部門を一本にした事務局体制ができました。

両組合の統合により名称は変わりましたが、消防、衛生業務とも仕事の内容は今ままで変わりません。

白根地域広域事務組合組織機構図



★新組合の所在地・連絡先・電話番号は次のとおりです。

〒950-1213 新潟県白根市大字能登602-1

事務局 (総務企画課)

TEL 372-3110(代表)

FAX 373-6178

※組合統合によって団体名が変わりますが、現在販売している白根衛生センター組合の「ごみ指定袋及び粗大ごみ処理券」は、今までどおり使用できます。

火事の間合わせは 373-3400・ごみの間合わせは 372-3701